

校訓

# やる気 根気 元気

中富中だより



令和3年  
11月19日

文責  
田村圭司

＜教育目標＞ 一人一人の能力を伸ばし 心豊かな人間性を育てるために

## ストレスから子どもを守るために、大人もリラックス

専門家が警鐘を鳴らす冬場の感染「第6波」。想像するとまたため息が出てしまいそうですが、子どもたちも長いコロナ禍のために多くのストレスを抱えています。「学習に対する不安」「周りとのコミュニケーション不足による対人関係の不安」などから、心が不安定になり、いらいらして反抗することが増えたり、ゲームばかりしてだらだらしたり、学校に足が向かなくなったりなど様々な行動で表現をしたりします。このような言動は、子どもたちの「なんとかして」という叫びなのですが、表された状態には、大人もイライラしてしまうことがあります。親子の葛藤が高まると、子どもへの対応が厳しくなったり、虐待なども生じやすくなります。また、子どもは、家庭の中で大人がイライラしていたり、不安になっただけでいることにも敏感なため、自分はさらに不安を感じ、落ち着かなくなり乱暴になっただけで、より不安定になることもあるようです。

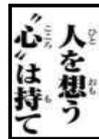
対処として、子どものフラストレーションを、「何とかする」知恵を持つことが必要です。何気ない日常的な明るい話題の会話、昔ながらのボードゲームやカードゲームを家族で楽しむ、料理や家事の手伝いを一緒にするなど、大人にも負担にならないかわりを取り入れることが役立つようです。

まずは、私たち教職員も含め、子どもの周りには大人がリラックスできることも大切です。そして、子どものがんばりを「ほめてあげたり、一緒に喜んだり」して認めてあげ、大人も子どもも心の健康を維持していきましょう。

ユニセフから新型コロナウイルスの影響下で、メンタルヘルス（心の健康）を保つための10代若者へのメッセージが出ていたので紹介します。

### 10代の若者のみなさんへ、心の健康のためのユニセフからの6つのヒント

1. 不安になるのは当然、今必要な判断をしよう
2. 気分転換をしよう
3. 友達とつながろう（オンラインでも）
4. 自分自身に集中してみよう
5. 気持ちに正直でいよう
6. 自分にも他人にもやさしくしよう



### いじめアンケート（11月実施）

質問—ア〜クのような、嫌な思いをしたことがありますか。

- ア 冷やかしかからかい、悪口をいわれる
- イ 仲間はずれや無視をされる
- ウ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたりする
- エ ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする
- オ お金や持ち物をかくされたり、いたずらされたりする
- カ 恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする
- キ メールや無料通話アプリ（SNS等）で悪口を書かれたり、仲間はずれにされたりする
- ク その他

宗谷管内の小学1年生が同級生から暴行を受け、学校がいじめと認知し、重大事態として調査に動き出したとの報道がありました。

コロナ禍により、ストレスがピークに達している児童生徒もいて、いじめについても、いつ、どこで起こってもおかしくない状況です。上川管内においても、市町村・学校が特定できない相談電話も複数件寄せられているようです。

11月に中富中で2回目の「いじめアンケート」を行いました。現状としては「嫌な思いをしたことがある」と答えた生徒はいませんでした。が、危機意識を持ち、生徒理解に努

めるとともに、生徒や保護者の皆様にも寄り添っていきたいと思います。

何かご心配等がございましたら、遠慮せずに学校までご相談ください。

## 主体的な学びに向けて 一人一台の端末活用を推進しています



10月26日 2年1組、ICTを活用した英語の研究授業風景。

家庭での端末活用にかかわるガイドラインについては、いくつかの注意点がありませんが、今後、生徒への指導をしたあと、ご家庭にもお知らせいたします。なお、家庭での活用に関わる通信料等に係る費用は保護者負担となりますのでご理解をお願いいたします。

注意点例・端末を他人に貸したり、使わせたりしない。

- ・自分や他人の個人情報をインターネット上に書き込まない。
- ・ユーザーIDとパスワードは、他人に教えない。
- ・端末の設定を学校の許可なく変更しない。
- ・学校から指示のないファイルのダウンロード、アプリのインストールは行わない。

等です。

## 交通安全キャンペーンを実施しました

10月25日(月)、生徒会本部と希望者を中心に交通安全キャンペーン行いました。

「黄色でも危険と習ったはずなのに」等のメッセージ入り横断幕を掲げて、国道を通るドライバーに安全運転を呼びかけました。



## 社会福祉大会で作文発表



10月22日(金)改善センターで社会福祉大会があり、優秀作文に選ばれた3人が堂々と発表しました。



\*発表者他

- |        |                     |
|--------|---------------------|
| 中学1年の部 | 細木 麻央さん<br>「ボランティア」 |
| 中学2年の部 | 佐々木蒼生さん<br>「福祉について」 |
| 中学3年の部 | 藤木 乃逢さん<br>「幸福」     |

## 女子バスケット部 新人戦3位で全道へ

10月24日(土)～31日(日)に行われた「バスケットボール新人大会兼北大会予選会」で女子バスケット部が3位(ベスト4)に入り、12月に網走・美幌で行われる全道北大会の切符を手に入れました。



## 12月の行事予定

- |       |   |
|-------|---|
| 12月3日 | 学カテスト(3学年)                              |
| 7日    | 二者懇談(1・2年)<br>～13日                      |
| 24日   | 二学期終業式<br>北海道バスケットボール北大会<br>～26日(網走・美幌) |
| 29日   | ～1/3 閉庁日                                |